アカウントとパスワードを守る

IDとパスワードを、どのように守ればよいのだろう

たとえると



ID ＝へやの名札

パスワード
＝へやのかぎ

かぎを知られると、ほかの人が
自分になりすまして、へやに
入れてしまう

こんなとき、パスワードを知られる

- 人に教えた
- かんたんで当てられやすい
- いくつものサービスで使い回した
- にせのサイトに入力した

なりすまし

困ったことが起きる

- 自分になりすまして
  書きこまれる
- 見られたくない記録や
  写真を見られる
- AIなどに入力した
  内容を見られる

こうして守ろう

人に教えない

友だちや家族にも、
パスワードは教えない

使い回さない

長くて当てられにくくし、
同じものを使い回さない

もう一つの確かめ

パスワードのあとに、
もう一度確かめる（2段階認証）

にせのサイトに注意

あやしいと思ったら入力
しないで大人に相談する

パスワードを知られたかもしれないと思ったら、すぐに大人に相談して、パスワードを変える。

※ 模式図。ログインのしかたは、サービスによって違う。